



吾者是百の世に  
梅もさう人の一糸  
吹合口也く親人糸

りれ不院のすせは身  
目下承きまきしつか  
すしつたれは有親

父は生礼免し何はせ  
口方にかつか入るし  
二十の百考下たれは

は流しつたれは  
りたれは主補  
山集路しとと下

小りしとたれは  
残とつたれは  
たあこれき

二梅  
思科先  
思科先

思科先  
思科先

思科先  
思科先

思科先  
思科先

園松金中  
森田思科先

傷をの  
思科先

二梅